下できる。 | 本刊誌 78 | Vol. 78 | Vol. 78 | 2023年9月22日発行

特集1リハビリテーション部教育体制

特集2 広島西障がい者・就業生活支援センター もみじ 障がいのある人の「働きたい!」を応援します ピアサポート活動とSST活動報告

特集3 ちょっと気になる呼吸器のお話 睡眠時無呼吸症候群



http://www.amano-reha.com/





リハビリテーション部 教育体制



就職したらそれで勉強は終わりでしょうか。

いえ、違います。リハビリテーション部では「向上心を持 ち続け、自ら学ぶことができ、臨床に活かすことができる 人材を育成する」を目標に、教育部体制を整備しています。 教育部は、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士に分か

れて、各々の専門性を向上できるよう教育部リーダーが

中心となって年間研修計画を立案します。

それに沿って各療法士が段階的に設定された到達目標 (クリニカルラダー) を目安に、高い専門性を備えた 療法士を育成できるよう日々精進しています。

今回はその各療法士の教育部の取り組みを紹介 します。

キルアップができる機会になって の技術・知識のアウトプット、

える側の立場になることで、 が講師として参加しています。 剖学の復習や骨・関節・筋の触診 この勉強会では2年目のスタッフ ことを目的として実施しています。 この勉強会は、新人を対象に解 基礎的な技術を身に付ける 教

②新人基礎勉強会

を養っています。

①疾患別研修

います。 編成を行い、チーム毎に実施して ハビリテーションが実施出来るカ を選択でき、安全かつ効果的なリ じて患者さんに合った適切な治療 検討を実施しています。 全体では外部講師指導の下、 や評価方法等に関する研修を行い 脊髄損傷 · 呼吸器 · 心大血管 · 小児 を基にチーム (運動器・脳血管 この研修会は、スタッフの希望 新人を対象にリスク管理 研修を通 症例

2年目のスタッフが講師になる新人基礎勉強会

教育部からひとこと

今後も勉強会の企画・実施をしていき、 スタッフ全体で連携しながら皆様により 良い理学療法を提供できるよう、努力し ていきます。



作業療法士

①新人教育

今年度、8名の新人作業療法士の年度、8名の新人作業療法士を迎えました。コロナ禍で学生時を迎えました。コロナ禍で学生時を迎えました。コロナ禍で学生時を迎えました。コロナ禍で学生時を迎えました。コロナ禍で学生時を迎えました。コロナ禍で学生時を迎えました。コロナ禍で学生時を迎えました。コロナ禍で学生時を迎えました。コロナ禍で学生時を迎えました。コロナ禍で学生時を迎えました。

②全体の研修



教育部からひとこと

いての研修を計画しています。者さんに対する作業療法展開につ

皆さまにより良い作業療法を提供できるよう、経験年数や専門領域を越えて作業療法スタッフみんなで研鑽を積んでいきたいと考えています。

毎年外部講師による研修を実施し

また、月ー回症例検討とは別に、

ています。今年度は、認知症の患



実際の患者さんを想定した新人教育

提供するために情報収集・共有②根拠のあるリハビリテーションを

に実施しています。 学会等で得た最新情報の共有や、学会等で得た最新情報の共有や、学会等で得た最新情報の共有や、学会等で得た最新情報の共有や、

①脳画像と症状を照らし

言語聴覚士

下など)を照らし合わせて、生じ下など)を照らし合わせて、生じ下など)を照らし合わせて、生じ下など)を照らし合わせて、生じ下など)を照らし合わせて、生じいる問題の整理を行っています。

回復期を中心に年度内に1例ずる伝わりやすい症例報告

教育部からひとこと

言語聴覚士は時短勤務者が多いため、集まって勉強会をするだけでなく、回覧資料を作成して情報を共有する取り組みを行っています。



脳画像について外部講師から学ぶ

ことを目指しています。

まとめて他者に伝える力をつける

んへの介入に活かすだけでなく、つ症例検討を行い、①・②を患者さ



? 做分步慧回感到事间围守场圈的竞性分分?

仕事をしたいけど 一人で就職活動を するのは不安…

病気やけがをしたから 今まで通り働くことが できない…

自分にはどんな 仕事が向いているのか 分からない…









そんなときは

にご相談ください

障がいのある人の「働きたい!」を応援します

「もみじ」ってどんなところ?

国と県からの委託を受け、障がいのある方の職業的自立を図るため、地域の関係機関と連携しながら就職に向 けた準備や、職場に適応・定着するための支援、仕事を 継続するうえでの日常生活に関する助言などを行ってい ます

同様のセンターは広島県内に 8 か所あり、地域ごとに 担当エリアが決まっています。「もみじ」は平成 23 年 12 月 1 日に開設し、広島西エリア(廿日市市と大竹市)を 担当しています。

どのような支援をしているの?

支援内容は大きく就業面と生活面の2つに分かれています。 就業面

- 就職に向けた情報提供や職場実習の調整
- 就業に必要な技術を学ぶ事業所への紹介等
- 就職後も職場定着に向け、雇用者と本人の間を取り持 ち、様々な課題に対して必要な支援を行う

生活面

- ●自己管理や健康維持に関する助言 仕事をしながら安定した日常生活が送れるよう規則正 しい生活習慣を身に付けたり、毎日働ける体力を養っ たりするため
- 主治医に就労についての相談をすることも
- お金の管理や年金の申請、障害福祉サービスの利用な ど生活設計に関する助言

広島西障がい者・就業生活支援センター

利用料 もみじ

相談には予約が必要です

TEL: 0829-34-4717 FAX: 0829-34-4718

廿日市市串戸5丁目3番45号 あまのコミュニケティケアプラザLaLa2階

どのような人が利用できるの?

廿日市市・大竹市在住で以下のいずれかに該当される 方が対象です。

- ●身体障がい
- ●知的障がい
- ●精神障がい
- 難病や発達障がい、高次脳機能障がい等
- * 障がい者手帳の有無に関わらず、無料で相談できます

相談員が、ご本人の思いやご希望をしっかりお聞きし、場 合によっては関係機関と連携しながら支援を行っていきます。

どうやって相談したらいいの?

まずはお問合わせください。その後、初回の面談を行い、 それをもとにどのような支援が必要か一緒に考え、相談 をしながら就職の準備を行っていきます。就職後は、引 き続き就業の定着に向けた支援を行っていきます。

〈利用の流れ〉

お問い合わせ

お電話をいただいて面談日を設定します。

面談・相談

仕事や仕事に伴う生活についてのお困りごとを お聴かせください。

登録・準備

当センターにご登録いただき、必要に応じてハロー ワークへの登録などの準備を進めていきます。

就職活動

ハローワークや関係機関と連携し、適した仕事を探すお手 伝いをします。必要に応じて職業訓練の情報提供を行った り、適性等の評価(職業センター)を依頼したりします。

定着支援

就職後も職場を訪問し、面談等を通して安定し て働くことができるよう支援します。

グループに分かれてのディスカッション

Parties Partie

職員による寸劇



グループ代表による発表

広島西障がい者・就業生活支援センター もみじ主催

ピアサポート活動と SST活動を行いました

「もみじ」では、個別の支援のほかに、集団を対象としたピアサポート活動や SST 活動に取り組んでいます。どちらも、対象者は現在就業している人だけでなく、就業を希望している人も含みます。

今年 5 月 27 日 (土)、これらの 2 つの活動を 2 部構成にして(1 部ピアサポート活動 $10:00\sim11:00$ 、2 部 SST活動 $11:00\sim12:00$)実施したので、その活動についてご紹介します。

ピアサポートって何?

英語の peer (仲間の) support (支援) のことで、共通項 (障がい) のある人同士で支え合うという意味があります。

当事者の方の再就職体験談

今回は「もみじ」の登録者で、現在一般就労されている A さんに、苦しい時期を乗り越えて再就職された体験談を語っていただきました。体験に基づく言葉には説得力があり、参加者は勇気づけられたようでした。アンケートでも、つらい体験を正直に話してくれた A さんに感謝するとともに、自分も前向きにがんばりたいという感想が多く寄せられました。

ピアサポート活動は、障がいのある人が、地域で仕事をしながら生き生きと暮らしている様子を知ることのできる絶好の機会となっており、参加者には大きな励みになっています。

SSTって何?

英語の social skills training(ソーシャルスキルトレーニング) の略で、社会生活を送るためのスキルの訓練のことです。

寸劇で問題点や対策を話し合い

SST では、「もみじ」の職員が実際にあった事例を寸劇によって再現し、それを観た参加者が自由に意見を出し合いました。

事例は、仕事が手際よくできないうえ、内気で人と話をすることも苦手な男性社員が、指示された仕事が仕上がらないことについて上司に叱責され、落ち込むといった内容です。

参加者からは、具体的な改善策として「とにかく気持ちを切り替え、やるべきことを紙に書き出して順番にやっていく」「仕事が終わらなくても、上司には進捗状況を報告する」などの意見が出ました。

このように参加者は問題を客観的にとらえ冷静に対応 策を考えることによって、今後の実践に活かせるスキル を身に付けていくことができるのだと思います。

ちょっと気になる呼吸器のお話 睡眠時無呼吸症候群

以前より居眠りによる交通事故の原因として、睡眠時の無呼吸による睡眠不足が時々話題になっていましたが、新幹線の運転手さんの居眠り騒ぎを契機として睡眠時無呼吸症候群が広く世間に認知されるようになりました。

睡眠時無呼吸症候群の患者さんは推定で約200万人、前段階まで併せると約1200万人といわれていますが、無呼吸自体の自覚はあまりないことが多く、ほったらかしになっている方も多いと思われます。

睡眠時無呼吸症候群の患者さんでは、心筋梗塞や脳卒中を発症する確率が、そうでない患者さんに比べて高いことがわかってきています。それだけでなく、糖尿病を悪化させたり、高血圧や不整脈の原因になったりすることもわかってきています。

「たかがいびき」と思わず、早期受診による病気の発見、治療をおすすめいたします。

アマノリハビリテーション病院 呼吸器内科 渡辺 健一郎 医師



睡眠時無呼吸症候群とは?

10秒以上呼吸が止まった無呼吸状態が

- ●一晩に30回以上
- ●1時間当たり5回以上

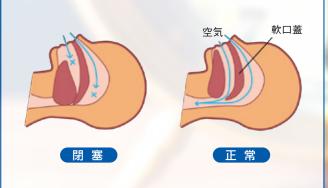
のどちらかに当てはまっている場合、睡眠時無呼吸症候群に該当します。



主な原因

肥満

一番の原因は肥満です。実際に睡眠時無呼吸症候群の患者さん全体の60%以上にみられます。睡眠中は舌や上顎などが下がり、息の通り道(気道)が物理的に狭くなります。肥満があり首が太いような人はそれが顕著になり、気道がふさがりやすくなります。



痩せている人でも…

睡眠時無呼吸症候群は「肥満」の人だけにみられる病気ではありません。

痩せている人でも、「下あごが小さい、後退している」、「扁桃腺が大きい」などがあれば、気道が狭くなりやすいため睡眠時無呼吸症候群の原因となります。

睡眠時無呼吸症候群にはこのような気道の閉塞による閉塞型と、呼吸中枢の異常による中枢型がありますが多くは閉塞型です。



主な症状

無呼吸

大きないびきをかいているうちに突然息が止まり、しばらく すると「グハッ」というようなとても苦しそうな息とともに呼吸 が再開します。

寝ている間の無呼吸については本人は自覚が無いため、 本人は病識が無く、家族や周囲の方の指摘によってわかるこ との方が多いくらいです。

突然の居眠り・頭痛・倦怠感

あまり本人が自覚していませんが、 日中ぼーっとしていたり、十分な睡眠 がとれないために突然眠気に襲われ、 居眠り運転による交通事故や、仕事上 のミス・事故を起こしやすくなります。

また頭痛、倦怠感なども出現することもあります。



検査方法

簡易検査法

検査はご自宅で簡単に行うことができ、入院していただく必要はありません。

また操作も簡便で、テープでセンサーを貼り付け本体のボタンを押して検査をスタートさせた後、いつもどおり眠っていただくだけです。

この検査では睡眠中の呼吸の状態、血液中の酸素飽和度等を同時に測定し、無呼吸・低呼吸の有無を調べることができます。



治療方法

肥満の改善

肥満のある人の治療の第一 は肥満の改善です。



CPAP(シーパップ)・マウスピース

減量は短期間での改善はむずかしく、経 鼻持続陽圧呼吸(CPAP)、歯科装具(マウスピース)などを用いることもあります。

CPAPは鼻に装着したマスクから送り込んだ空気の圧で空気の通り道を確保する治療です。

CPAP

マウスピースを装着することで、寝ている間に下あごが4~7ミリ前に出されます。それによって舌根を引き上げられるので気道が拡がり、のどの空気の通りが良くなっていびきが緩和されるのです。



マウスピース

呼吸器外来の紹介

診察日

每週 單日 午前 年末年始、祝日を除く

お問い合わせ

アマノリハビリテーション病院

TEL: 0829 - 37 - 0800

アマノリハビリテーション病院

診	療	月	火	水	木	金	土
午 前 9時~12時	1 診	山根 浩介 内科·放射線科	菊地 由花 内科・リハビリテーション科	山根 浩介 內科·放射線科	前田 幸治 循環器科·内科	前田 幸治 循環器科·内科	川上 恭司 循環器科
	2 診	小深田 義勝 泌尿器科	河村 理英子 小児科	小深田 義勝 泌尿器科	西川 公一郎 整形外科	相原 彩貴 総合内科	_
	3 診	_	_	_	_	渡辺 健一郎 内科·呼吸器科	_
	5 診	_	西川 公一郎 整形外科	_	_	_	_
午 後 14時~17時	1 診	-	非常勤医師 内科	-	_	_	_
	2 診	-	_	-	河村 理英子 小児科(第2·4のみ)	相原 彩貴総合内科	_

あまのクリニック

診療		月	火	水	木	金	土
午 前 9時~13時	1 診	串畑 重行 総合内科	-	_	串畑 重行 総合内科	_	_
	2 診	榎津 優 心療内科	福田 裕恭 心療内科	_	福田 裕恭 心療内科	福田 裕恭 心療内科	福田 裕恭 心療内科
	小児	福田 純男 小児科	-	福田 純男 内科·小児科	福田 純男 小児科	福田 純男 小児科	福田 純男 小児科
午 後 14時~17時	1 診	_	串畑 重行 総合内科		串畑 重行 総合内科		_
	2 診	福田 裕恭 心療内科	_	_	福田 裕恭 心療内科		福田 裕恭 心療内科
	小児	福田 純男 小児科	_	福田 純男 内科·小児科	福田 純男 小児科	福田 純男 小児科	福田 純男 小児科

[※]急患はこの限りではありません。お気軽にお問い合わせのうえ、受診してください。 ※都合により、外来担当医が変更になる場合もございます。ご了承ください。

医療法人 ハートフル http://www.amano-reha.com

アマノリハビリテーション病院

■通所リハビリテーション ■訪問リハビリテーション

廿日市市陽光台5-9 TEL.0829-37-0800 診療科目 内科・リハビリテーション科・泌尿器科・脊椎外科・整形外科・循環器科 放射線科·小児科·心療内科·精神科

診療時間 午前9時~12時 休診日 日曜·祝日

廿日市在宅総合ケアセンターあまの

廿日市市串戸5-1-37

在宅医療支援室 地域連携室

TEL.0829-31-5122 TEL.0829-31-5226

廿日市在宅総合ケアセンターあまのは、医療法人ハートフルの在宅医療、高齢福祉、障がい福祉サービス・施設の総称です

あまのクリニック Minus TEL.0829-31-5218 ■重度認知症患者デイケア TEL.0829-31-5262 ■訪問リハビリテーション TEL.0829-31-5175

廿日市市串戸5-1-37 TEL.0829-31-5151代

診療科目 心療内科·内科·小児科

診療時間 午前9時~13時(受付は12時まで) 午後2時~5時休診日 水曜(午後)・金曜(午後)・日曜・祝日

アマノ居宅介護支援事業所

廿日市市串戸5-1-37 TEL.0829-31-5213 電話対応可能時間 月曜~土曜 午前8時30分~午後5時30分

訪問看護ステーション ハートフルステーション あまの

廿日市市串戸5-1-37 TEL.0829-**31-5212** 電話対応可能時間 月曜~土曜 午前8時30分~午後5時30分

介護付有料老人ホーム 望海の里

廿日市市宮島口東2-13-15 TEL.0829-**56-4580**

介護付有料老人ホーム カーサ ミーア

廿日市市陽光台3-1-3 TEL.0829-37-1133

児童発達支援センター おひさま

廿日市市陽光台3-1-3 TEL.0829-37-1166

あまのコミュニティーケアプラザ LaLa

あまの保育園

廿日市市串戸5-3-45 あまのコミュニティーケアプラザ内1F TEL.0829-32-8800 電話対応可能時間 月曜~土曜

午前7時50分~午後6時30分

生活介護事業所 ハートフルあまの

廿日市市串戸5-3-45 あまのコミュニティーケアプラザ内2F TEL.0829-**31-5581** 電話対応可能時間 土曜・日曜を除く

午前8時30分~午後5時30分

放課後等ディサービス オレンジ・スマイリー

廿日市市串戸5-3-45 あまのコミュニティーケアプラザ内2F TEL 0829-31-5582

電話対応可能時間 日曜·祝日を除く 午前8時30分~午後5時30分

広島西障がい者就業・生活支援センターもみじ

廿日市市串戸5-3-45 あまのコミュニティーケアプラザ内2F TEL.0829-**34-4717** 電話対応可能時間 土曜・日曜・祝日を除く 午前8時30分~午後5時30分

相談支援事業所あおぞら

廿日市市串戸5-3-45 あまのコミュニティーケアプラザ内2F TEL.0829-**34-4710** 電話対応可能時間 日曜・祝日を除く 午前8時30分~午後5時30分

デイサービスセンター ゆうゆうあまの

廿日市市串戸5-3-45 あまのコミュニティーケアプラザ内3F TEL.0829-31-5588 電話対応可能時間 日曜を除く 午前8時30分~午後5時30分

あまの訪問看護ステーション

岩国市牛野谷町3-49-53 TEL.0827-32-6265

- 電話対応可能時間 月曜~土曜、祝日
- 午前9時~午後6時 ※緊急時は24時間対応

発行:医療法人 ハートフル 企画・編集: 広報委員会 発行日:2023年9月22日 季刊誌